

科目	ボランティア演習	担当	小川 純子	履修学年	2年
時間数	90分×時限×16回(週1回)	履修区分	選択	単位数	2単位
<p>【授業目標・到達目標】 本演習は東海市の小学校や出身校、地域でのボランティア活動に参加することによって、教職をめざす者としての資質を高めることを目的とする。 本演習ではボランティア活動の意義やボランティア活動実施上の留意点について理解を深め、20時間以上のボランティア活動の実施とその活動発表を通して、ボランティア活動に対する知識や、様々な人と対応する場合に必要な表現力を深めることができる。</p> <p>【履修注意】 教職を目指す者は必修とする。20時間以上のボランティア実習については事前に「計画書」を、事後の「ボランティア活動記録」には活動場所、日時、活動内容、受入担当者名、感想を明記して、提出する。欠席は2回までとする。</p> <p>【評価方法】 演習への参加意欲、提出物の状況、活動記録の内容と提出状況、発表内容と発表態度により評価する。 3回以上欠席した学生、20時間分以上の「ボランティア活動記録」を提出しない者は単位を認定しない。</p> <p>【試験について】 定期試験は実施しない。実習以外の時間には、毎時間小テストまたは提出物を課す。 再試験対象者の条件： 再試験は実施しない。</p> <p>【予習・復習】 学修時間は1単位45分が文部科学省指針である。本講義は2単位科目なので、90分の講義に対して90分の 自宅学習(予習、復習)が必要である。実習以外の時間には自宅学習の内容を指示するので、次の時間に提出する。</p> <p>【教科書】 購入教科書なし</p> <p>【参考書】 特に指定しない</p>					
【授業計画・内容】					
回数	項目	内容			
1	ボランティア活動の意義と実際	ガイダンス ボランティアの可能性 ボランティア活動の意義 阪神大震災・東日本大震災・熊本地震後のボランティア活動			
2	学習支援ボランティア活動	東海市の小学校における学習支援ボランティア活動			
3	ボランティア活動とは何か	自発性・公共性・無報酬 行政サービスとの違い お金に換算されない価値 尊厳ある対等な関係の形成 実施上の注意			
4	NPOと我々	NPOと我々			
5	NPOの実際	星の数ほど愛を伝えよう			
6	NPO法人と協働	NPO法立法過程 & 北海道グリーンファンドの協働			
7	活動の立案と準備	活動計画書の作成 提出			
8	実習①	活動計画書にもとづくボランティア活動の実践			
9	実習②	活動計画書にもとづくボランティア活動の実践			
10	実習③	活動計画書にもとづくボランティア活動の実践			
11	実習④	活動計画書にもとづくボランティア活動の実践			
12	実習⑤	活動計画書にもとづくボランティア活動の実践			
13	変革の世紀	変革の世紀			
14	実習	活動計画書にもとづくボランティア活動の実践			
15	ボランティア活動報告Ⅰ	ボランティア活動報告会Ⅰ 相互評価			
16	ボランティア活動報告Ⅱ	ボランティア活動報告会Ⅱ 相互評価 総まとめ			